

社会資本総合整備計画

新幹線効果を高めるための諫早市のまちづくり(第2期)

令和2年8月

長崎県諫早市

社会資本総合整備計画（市街地整備）

令和2年8月1日

計画の名称	新幹線効果をもとめるための諫早市のまちづくり（第2期）							重点配分対象の該当	○								
計画の期間	令和1年度～令和5年度（5年間）			交付対象	諫早市												
計画の目標	<p>長崎県の中央に位置する諫早地域は、長崎、島原、大村、佐賀・鹿島方面を結ぶ幹線道路の合流点であることから、鉄道網やバス路線の結節点とした地理的特性を活かし、古くから交通の要衝として栄えてきた。しかしながら、社会資本整備の遅延に伴い、幹線道路において慢性的に渋滞が発生するなど、都市基盤が脆弱であるため、早期に整備改善することは、本市の持続可能な発展からも急務である。</p> <p>また、令和4年度には九州新幹線西九州ルートの開業が予定されており、本市や周辺市における景気浮揚を目的とした交流人口の増加を目指す上でも、諫早駅周辺の整備については、特に急務である。</p> <p>このような中、九州新幹線西九州ルートの開業による交流人口の増加に対応したまちづくりの促進を図る目的のため、諫早駅を中心とした周辺地区において、更なる交通結節点の改善や環境整備を目的とした駅前広場・自由通路の整備並びに市街地再開発事業を実施し、コンパクトシティの推進を図る。</p>																
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 諫早駅前で行われる年間のイベント回数を1回(H30)から12回(R5)に増加 駅利用者の満足度が17.8%(H30)から60.0%(R5)に向上 計画区域内の居住人口を794人(H30)から1,052人(R5)に増加 																
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考								
						当初現況値 (H30)	中間目標値 (R3末)	最終目標値 (R5末)									
諫早駅前で行われる年間のイベント回数						1回/年	-分	12回/年									
駅利用者へのアンケート調査（平日及び休日の平均）						17.8%	-%	60.0%									
諫早駅周辺地区都市再生整備計画区域内の居住人口						794人	-人	1,052人									
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	4,412.4百万円	A	4,412.4百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%					
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									R1	R2	R3	R4	R5				
A10-001	都市再生	一般	諫早市	直接	諫早市	諫早駅周辺地区（第2期）都市再生整備計画	諫早駅周辺地区 27.7ha	諫早市						4,412	1.19		
合計													4,412				
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									R1	R2	R3	R4	R5				
合計																	
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									R1	R2	R3	R4	R5				
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考		
									R1	R2	R3	R4	R5				
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R1	R2	R3	R4	R5
配分額 (a)	323	413	100		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	323	413	100		
前年度からの繰越額 (d)	0	122	45		
支払済額 (e)	201	490			
翌年度繰越額 (f)	122	45			
うち未契約繰越額 (g)	113	26			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	35.0%	4.9%			
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	用地取得に不測の日数を要したため	—			

※ 令和元年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考図面)市街地整備

計画の名称	新幹線効果をもとめるための諫早市のまちづくり(第2期)	
計画の期間	令和1年度 ~ 令和5年度 (5年間)	交付対象 諫早市

